

2025 年度 成城大学大学院 文学研究科Ⅱ期 入学試験問題

コミュニケーション学専攻 博士課程前期

《 社会心理学・コミュニケーション学 》

[1] 次の設問のうちから 1 つを選択して、これまでの先行研究に言及しながら論述しなさい。

- 1 社会心理学の研究において、場面想定法を用いることの長所と短所、および、それらが長所あるいは短所であるとする理由について、論述しなさい。
- 2 コミュニケーション研究において、「文化」はどのように位置づけることができるか。「日本文化」といったレベル、あるいは「オタク文化」といったレベルとさまざまに想定されうるが、あるものを主要トピックとして取り上げ、その内実とそれへのアプローチについてこれまでの先行研究を踏まえて論述しなさい。

[2] 次の事項の中から 2 つを選択し、説明しなさい。その際、その事項の学術的背景や社会的背景についても説明すること。

- 1 測定の信頼性と妥当性
- 2 公共広告
- 3 ヒューリスティック・システマティック・モデル
- 4 コミュニケーションの 2 段の流れ
- 5 フェイク・ニュース
- 6 選択的注意
- 7 ジェンダー・アイデンティティ
- 8 トリプル・メディア
- 9 ディブリーフィング
- 10 状況の定義